

平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:底質(pg/g-dry)
 地方公共団体:大阪市
 調査地点:大阪港

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	710,000	※※220	※※660
[1-1] モノクロロビフェニル類	1,100	0.3	0.8
[1-2] ジクロロビフェニル類	17,000	5	14
[1-3] トリクロロビフェニル類	84,000	10	40
[1-4] テトラクロロビフェニル類	160,000	30	100
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	3,100	0.4	1.3
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	100	0.1	0.3
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	140,000	40	110
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	6,200	1	4
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	430	0.09	0.24
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	17,000	5	14
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	310	0.1	0.3
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	87	0.1	0.3
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	150,000	60	180
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	2,500	1	3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	420	0.2	0.4
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	920	0.4	1.2
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	5.4	0.1	0.3
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	120,000	60	170
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	11,000	6	17
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	28,000	20	50
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	330	0.07	0.19
[1-8] オクタクロロビフェニル類	31,000	10	40
[1-9] ノナクロロビフェニル類	2,700	1	3
[1-10] デカクロロビフェニル	260	0.4	1.2
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	930	1	3
[6] DDT類	15,000	※※4.7	※※12
[6-1] p,p'-DDT	620	0.9	2.8
[6-2] p,p'-DDE	8,500	2	5
[6-3] p,p'-DDD	4,100	0.5	1.4
[6-4] o,p'-DDT	170	0.4	1.1
[6-5] o,p'-DDE	640	0.5	1.2
[6-6] o,p'-DDD	1,300	0.4	0.9
[7] クロルデン類	3,400	※※8.7	※※25
[7-1] cis-クロルデン	800	2	6
[7-2] trans-クロルデン	910	4	11
[7-3] オキシクロルデン	2.3	0.4	1.0
[7-4] cis-ノナクロル	940	0.3	0.9
[7-5] trans-ノナクロル	740	2	6
[8] ヘプタクロル類	16	※※1.7	※※4.9
[8-1] ヘプタクロル	9.0	0.4	1.1
[8-2] cis-ヘプタクロルエポキシド	7.2	0.3	0.8
[8-3] trans-ヘプタクロルエポキシド	nd	1	3
[11-1] α-HCH	2,100	0.8	2.0
[11-2] β-HCH	2,900	0.8	2.4
[11-3] γ-HCH (別名:リンデン)	560	0.7	2.0
[11-4] δ-HCH	470	0.5	1.2

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) ※※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。

平成22年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:底質(pg/g-dry)
 地方公共団体:大阪市
 調査地点:大阪港

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[12] クロルデコン	nd	0.2	0.4
[13] ヘキサブromobフェニル類	nd	0.6	1.5
[14] ポリブromोजフェニルエーテル類 (臭素数が4から10までのもの)	730,000	※※100	※※270
[14-1] テトラブromोजフェニルエーテル類	720	2	6
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブromोजフェニルエーテル (#47)	150	2	6
[14-2] ペンタブromोजフェニルエーテル類	360	2	5
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブromोजフェニルエーテル (#99)	120	2	5
[14-3] ヘキサブromोजフェニルエーテル類	770	2	4
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブromोजフェニルエーテル (#153)	430	2	4
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブromोजフェニルエーテル (#154)	28	0.7	1.7
[14-4] ヘプタブromोजフェニルエーテル類	740	2	4
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタブromोजフェニルエーテル (#175) 及び [14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタブromोजフェニルエーテル (#183) の合計値	410	2	4
[14-5] オクタブromोजフェニルエーテル類	1,800	4	10
[14-6] ノナブromोजフェニルエーテル類	26,000	9	24
[14-7] デカブromोजフェニルエーテル	700,000	80	220
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	200	2	5
[16] ペルフルオロオクタン酸 (PFOA)	180	5	12
[17] ペンタクロロベンゼン	640	0.3	0.9
[19] トリブチルスズ化合物	1,300,000 97,000 33,000	80	160
[20] トリフェニルスズ化合物	6,200 nd nd	30	70

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) ※※定量[検出]下限値は同族体毎の定量[検出]下限値の合計値とした。